

3. 大規模実証事業の進捗について

- 3.1 現状工程
- 3.2 凍土壁仕様
- 3.3 本施工準備工進捗状況

2014年4月16日

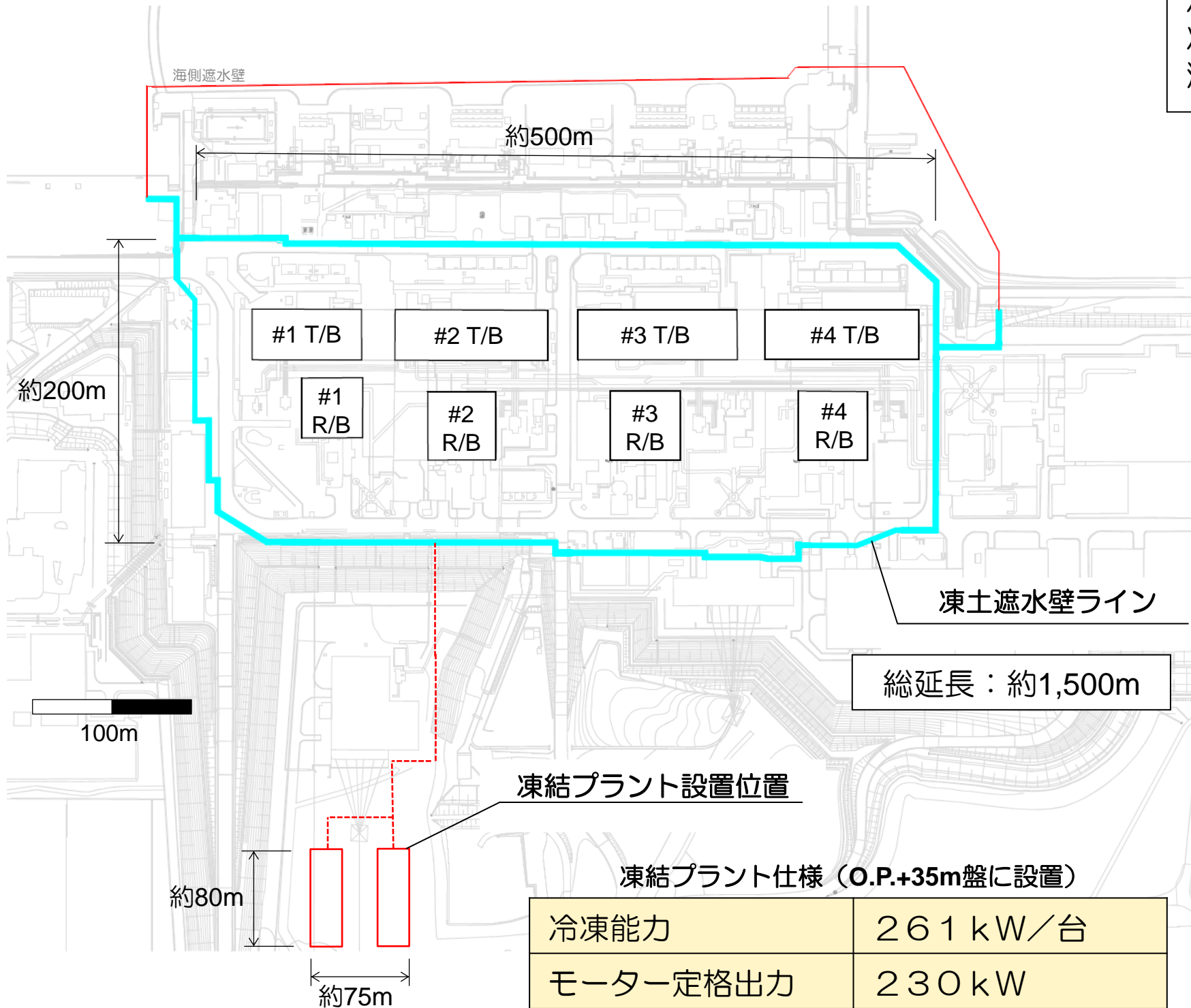
東京電力株式会社
鹿島建設株式会社

3.1 現状工程

	平成26年										平成27年				
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
実証試験	■														
準備工 (ガレキ撤去、ヤード整備、試掘、トレンチ構築、足場構築、調査ボーリング)		■													
削孔・建込み			▼	■											
凍土造成														■	

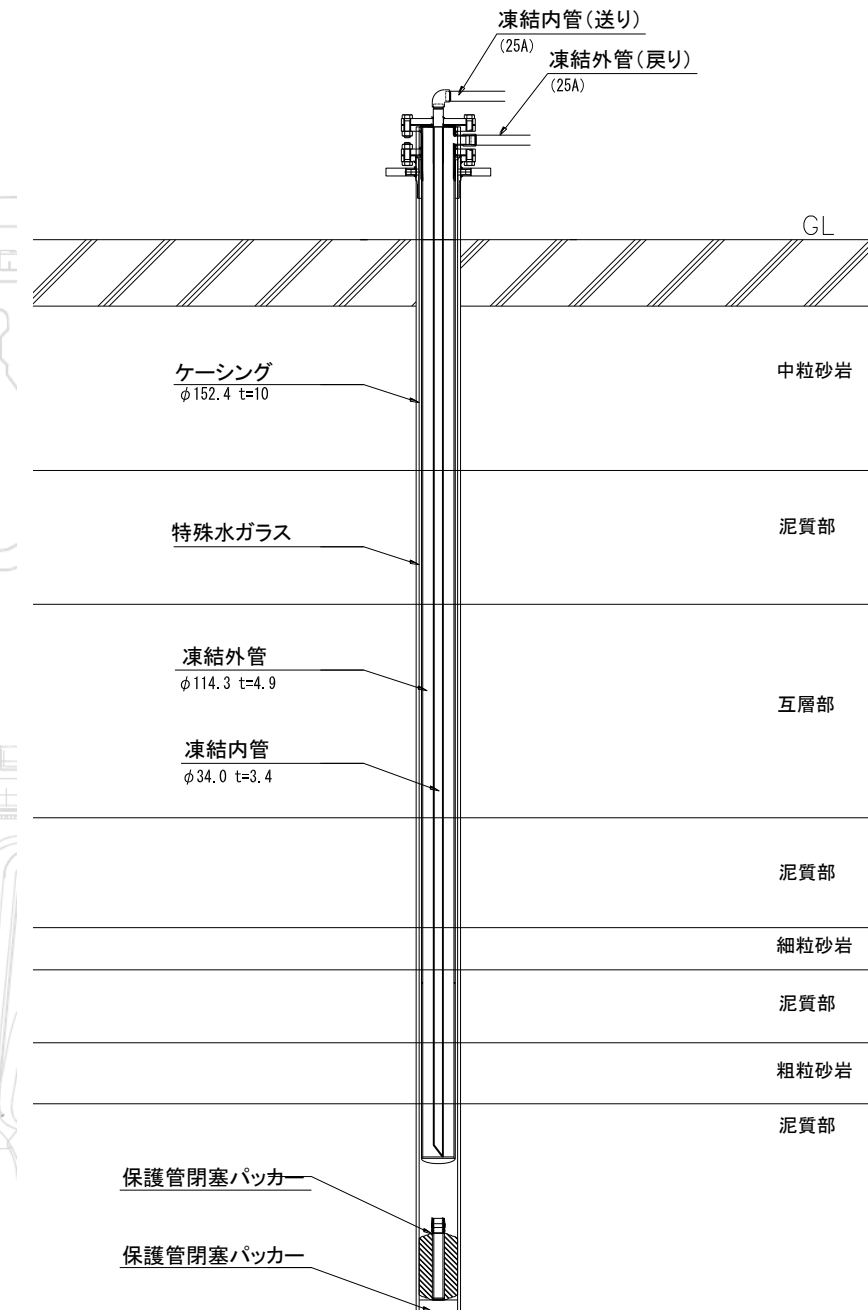
3.2 凍土壁仕様

凍土遮水壁ライン・凍結プラント配置計画



凍結管仕様

凍結管根入れ土層：粗粒砂岩下泥質層
 凍結管ピッチ：1m
 凍結管構造：3重管
 海側ライン：スタンドパイプつき



凍結プラント仕様 (O.P.+35m盤に設置)

冷凍能力	261 kW/台
モーター定格出力	230 kW
ブライン出口温度	-30℃

3.3 本施工準備工進捗状況 (1 / 2)



凍土方式遮水壁大規模実証事業
(1号機R/B 西側)
1号外壁ガレキ撤去 (マグネットリフタ使用)



凍土方式遮水壁大規模実証事業
(1号機R/B 北西側)
4BLKトレンチ構築



凍土方式遮水壁大規模実証事業
(1号機T/B 北側)
土質調査ボーリング (Fz-3)

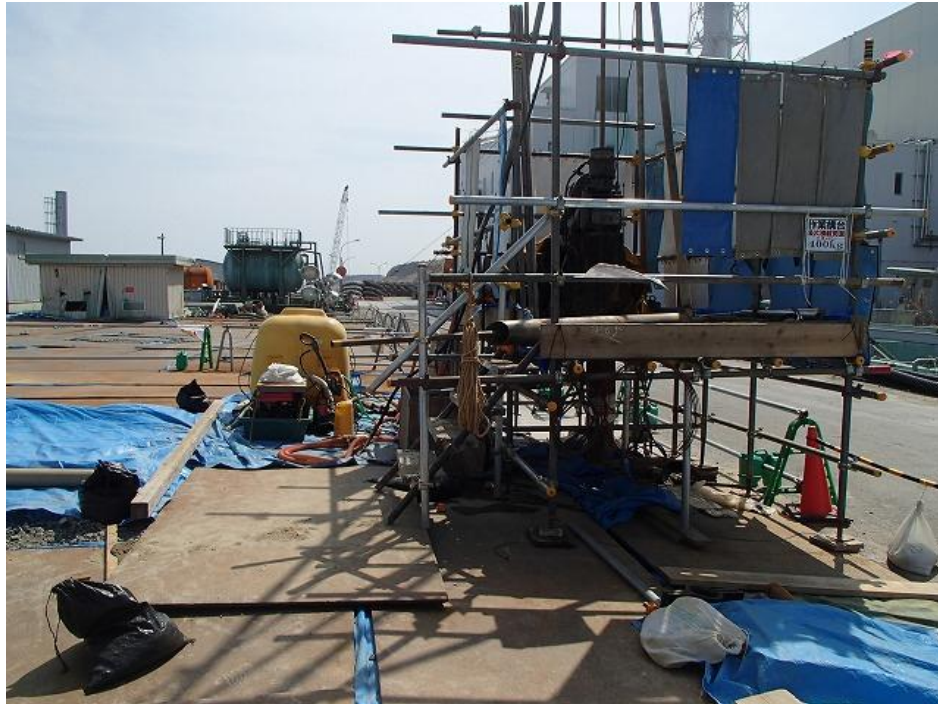


凍土方式遮水壁大規模実証事業
(1号機R/B 西側)
ガレキ撤去 (高線量ガレキ)

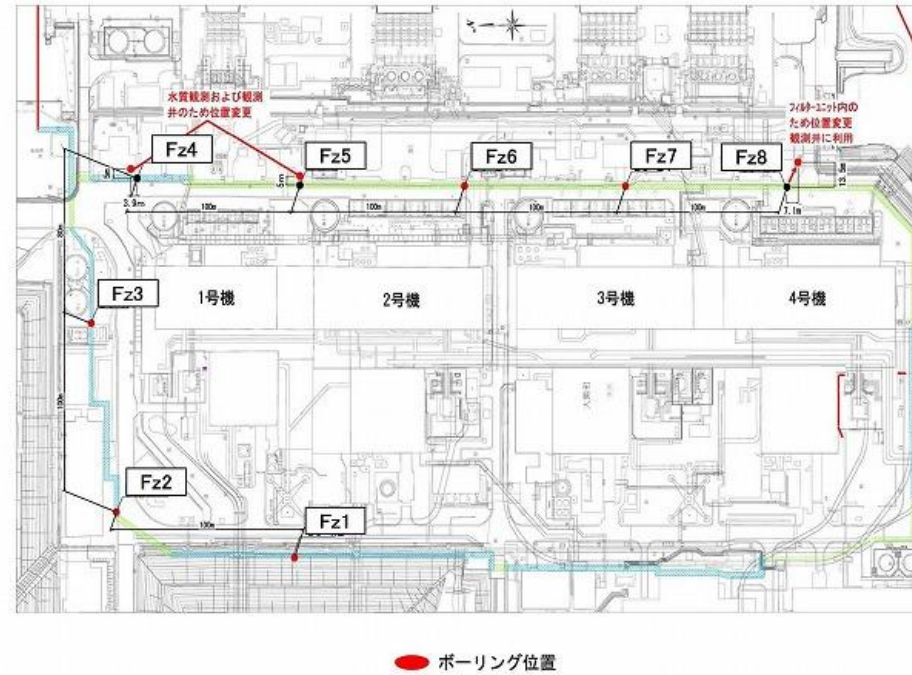


凍土方式遮水壁大規模実証事業
(1号機R/B 北西側)
土質調査ボーリング (Fz-2)

3.3 本施工準備工進捗状況 (2/2)



凍土方式遮水壁大規模実証事業 (3号機T/B 東側)
土質調査ボーリング (Fz-7)



凍土方式遮水壁大規模実証事業 (4号機T/B 東側)
土質調査ボーリング (Fz-8) 削孔、観測孔設置完了